



あべっ子

守・破・離（しゅはり）

昨年4月に着任し、早くも1年がたとうとしています。明日は、令和5年度の卒業証書授与式です。本当に、あっという間の1年でした。安倍小学校の保護者の皆様や地域の方々の支えもあり、何とか無事に令和5年度を終えられそうです。

今月号は、守・破・離という言葉について、書かせていただきます。守破離とは、武道や茶道などの修業を3段階で表すものです。第1段階の「守」とは、まず基本や型を身に付けることです。第2段階の「破」とは、既存の型を破り発展させることです。そして第3段階の「離」になって、基本や応用から離れ、創造かつ個性を発揮することができます。

安倍小学校に着任したときは、初めての小学校という事もあり、まず小学校文化の基本を学ぼうとしました。自分の子どもも通っていましたから、小学校について知らないわけはありませんが、やはり中に入って勤務をするというのは、全く異なります。戸惑いながらの毎日の中で、屈託のない笑顔と、「校長先生」と話しかけてくれる児童に、毎日癒されました。これは「守」の段階です。

来年度は「破」そして「離」の段階に入りたいと思っています。これまでの私の経験や学んできたことを、安倍小学校に少しでも反映できたいようにします。これまでのものを十分尊重しつつ、さらに良くするための変革をしていきたいです。

例えば、職員室前に、表彰伝達場を設置したいと考えています。これまで、全校集会や下校会で賞状を渡していましたが、来年からは、表彰ボードにコンクール名や大会名・賞・名前などを、期間を決めて貼りだしたいと思えます。対象は、学校で募集・出品等をしたもので、各家庭で受賞した物は含みません。賞状伝達は、学級で行ってもらいます。皆さん、色々なものにチャレンジをして、賞状をゲットしてください。

他には、環境整備の一環として、JAさんにも協力をいただいて、運動場の北側に花畑をつくりたいと思っています。現在の予定では、夏にはひまわり、来年の春には菜の花を咲かせたいです。うまくいくかどうか、お楽しみに。

「安倍小学校の様々な風景を集めました」



小さな卒業式



6年生からのプレゼント



クリーンハイキング（6年生）



卒業おめでとう

(4月の学校行事・PTA 行事等についてのお知らせ)

- ・4月 8日(月) 始業式
- ・4月 9日(火) 入学式
- ・4月12日(金) 給食開始
- ・4月18日(木) 全国学力学習状況調査(6年生)
- ・4月22日(月) 家庭訪問
～25日(木)
- ・4月26日(金) 避難訓練(火災)

・4月12日(金) PTA 第1回企画委員会

※PTA 総会は、紙面決議になります。



JA から書道コンクールで
学校表彰されました

学習支援員募集のお知らせ

先月号で、スクール支援スタッフ(学校ボランティア)を募集したところ、さっそく3名の方に登録をいただきました。ありがとうございます。サポートが必要な時に、こちらからお願いの連絡をさせていただきます。今後も、引き続き随時募集していますので、いつでもお気軽にお声掛けください。

そして、来年度新たに学習支援員を募集します。これはボランティアではなく、授業の入り込みやプリントの印刷などで様々な支援をする仕事です。特に ICT 機器関係の支援をしていただけると、非常に助かります。教員免許を有していなくても大丈夫です。コロナ禍において、安倍小学校にもタブレットが一人一台貸与され、授業で文房具の1つとして使われ始めています。しかし、やはりこれは家庭用ゲーム機などとは違って、使用に際してはそれ相応の手順が必要になるので、特に低学年においてはまだまだスムーズに使えてはいません。

さらに、来年度はコミュニティ・スクールの発足とともに、学校から地域へのさらなる情報発信が重要視されてきます。例えば、週に1回ホームページを更新出来れば、もっと多くの子どもたちの学校生活の様子が、お家の方や地域の皆様にも知っていただけます。しかし、現在の人員ではとてもそこまで手が回りません。これらの点を改善するためにも、ICT 機器の操作やSNSの情報発信等に長けている方がおられたら、ぜひご連絡ください。時間や日数などは、相談させていただきます。

最後になりましたが、この1年間、本当にありがとうございました。何人かの方に、「校長通信、いつも読ませてもらっています。」と声を掛けていただいたことがあり、本当にうれしかったです。経費節減のため、途中から白黒印刷に代えさせていただいたので、写真等は見にくかったと思いますが、ホームページにはカラーで掲載しています。よくある校長通信にはしたくないなと思いつつ、つたない文章ですが、安倍小学校の様子、その時に思っていることなどを綴らせていただきました。そのおかげで、前述のようにスクール支援スタッフに登録していただける方が出てきたりして、ほんとうにありがたかったです。

来年も、頑張って発行する予定ですので、引き続きお読みくだされば、幸いです。